

狭山事件の再審を求める 札幌のつどい

えんざい
冤罪を無くそう

日時：2008年4月4日(金)

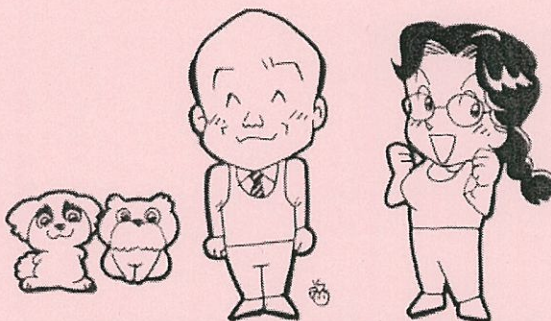
開会・午後6時

閉会・午後8時

会場：北農健保会館・大会議室

(中央区北4条西7丁目)

参加費・無料



支援者で漫画家の石坂啓さんが描いた
無実を訴える石川一雄さんと妻の早智子さん

<集会内容>

- ・狭山事件をとりあげた「ザ・スクープスペシャル(テレビ朝日)」の上映
- ・「冤罪・狭山事件の真相」 鎌田慧さん(ルポライター・狭山事件の再審を求める市民の会)
- ・「狭山事件第3次再審請求の現状」 中北龍太郎弁護士(狭山事件弁護団事務局長)
- ・「45年、無実を叫びつづけて」 石川一雄さん(再審請求人)、早智子さんの訴え

狭山事件とは・・・

1963年5月1日(水)、埼玉県狭山市で女子高校生が学校帰りに行方不明となり、身代金を要求する脅迫状が届けられました。2日深夜、警察は40人もの警官を張り込ませながら、身代金を取りに現われた犯人を取り逃がし、4日に女子高校生は遺体で発見されました。当時、吉展ちゃん事件でも犯人を取り逃がしていた警察は、世論の強い批判をあびました。

捜査にいきづまった警察は、付近の被差別部落に集中的な見込み捜査をおこない、5月23日に石川一雄さん(当時24才)を別件逮捕し、一カ月以内にわたり警察の留置場で取り調べ、脅迫や甘言、誘導によってウソの自白をさせ、犯人にでっちあげたのです。

石川さんは、1994年12月に仮出獄しましたが、現在も再審(裁判のやり直し)を求めています。無実を叫ぶ石川さんの訴えを聞いてください。そして再審の扉を開き、公正な裁判がおこなわれるよう、皆様のご協力をお願いします。

主催 狭山事件の再審を求める札幌のつどい実行委員会

自治労北海道本部 北海道教職員組合 北海道平和運動フォーラム I 女性会議

白井応隆(曹洞宗北海道第一宗務所人権主事・全久寺住職)

浅居正信(日本基督教団北海教区差別問題担当委員・札幌元町教会)

狭山事件を考えるオホーツク住民の会

連絡先：北海道平和運動フォーラム

電話：011-231-4157

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル2階